## 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正)」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 母指 CM 関節症 $^{*1}$ に対して Thompson 法 $^{*2}$ による関節形成術を施行した当院での治療成績

※1:親指の付け根の関節の変形性関節症のこと

※2:変形をきたした骨を切除摘出し、自身の腱を用いて母指を安定化させる術式

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者名・所属] 入江 朋世・北海道大学病院 整形外科学分野

[研究の目的] 当院で母指 CM 関節症に対して Thompson 法による関節形成術を施行した 治療成績を調べること

## [研究の方法]

○対象となる患者さん

当院で2010年5月1日から2025年8月31日までに母指CM関節症に対してThompson法による関節形成術を施行した患者さんのうち、6か月以上経過観察が行われた方。

○利用するカルテ情報

2026年7月31日までの以下のカルテ情報(診療情報)を利用させていただきます。 年齢、性別、診断名、身長、体重、病名、手術日、術式、手術時間、術中出血量、患者 立脚型評価結果、身体所見、フォローアップ期間、術後合併症の有無、単純 X 線、CT、 MRI の画像データ

## [研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始:2025年10月頃)~2027年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。 [北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院 整形外科 担当医師 入江 朋世